

# Section 19

## 操作を「元に戻す」「やり直す」「繰り返す」

覚えておきたいキーワード

- 元に戻す
- やり直し
- 繰り返す






操作を誤ったり、操作をやり直したい場合は、「クイックアクセスツールバー」にある元に戻す機能を使います。Word 2007では、直前に行った操作だけでなく、連続した複数の操作をもまとめて取り消すことができます。また、同じ操作を続けて行う場合は、繰り返す機能を利用すると便利です。

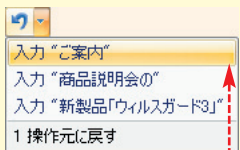
### 1 操作を元に戻す・やり直す

#### Memo 操作を元に戻す・やり直す

1度行った操作を取り消して元に戻したり、やり直したりする場合は、クイックアクセスツールバーにある<元に戻す><やり直し>ボタンを利用します。クイックアクセスツールバーには、この2つのボタンのように、リボンの分類には入らないけれども頻繁に利用するようなボタンを登録することができます。

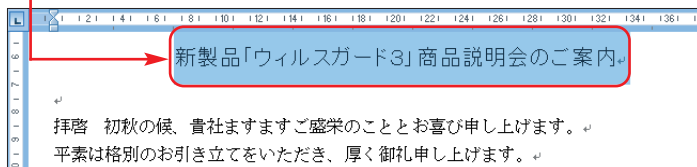
#### Memo 複数の操作を元に戻す

<元に戻す>ボタンでは、直前の操作だけでなく、2回以上前に実行した操作も取り消すことができます。複数の操作を取り消すには、<元に戻す>ボタンのを取り消す回数分クリックするか、をクリックして表示されるリスト（下図参照）から、取り消す操作を選択します。また、<やり直し>ボタンでも、同様の操作が行えます。

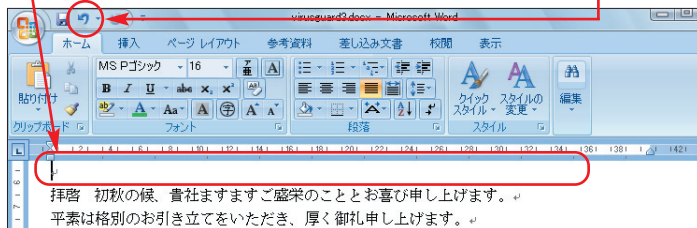


取り消す操作を選択します。

#### 1 文字列を選択して、

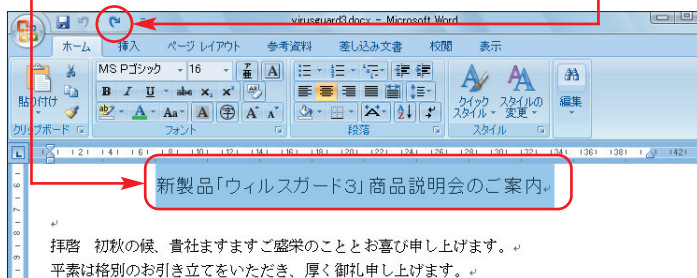


#### 2 DeleteかBackSpaceを押して削除します。



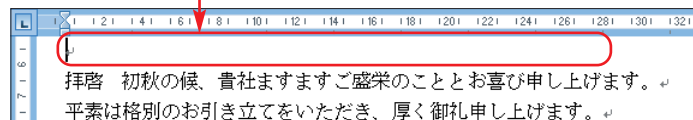
#### 3 <元に戻す>をクリックすると、

#### 4 直前に行った操作が取り消されます。



#### 5 <やり直し>をクリックすると、

#### 6 直前に行った操作がやり直され、文字列が削除されます。



### 2 操作を繰り返す

#### 文字列を入力して、



#### <繰り返す>をクリックすると、

#### 直前の操作が繰り返され、同じ文字列が入力されます。



#### Hint 一度文書を閉じると元に戻せない

操作を元に戻す・やり直す・繰り返す機能は、文書を開いてから閉じるまでの操作の間だけについて利用することができます。保存した文書を開いても、文書を閉じる前に行った作業にさかのぼって元に戻すことはできません。





#### <元に戻す>が有効な状態で文書を保存しても、



#### 文書をいったん閉じてから開くと、元に戻せません。

#### Memo 操作の繰り返す

同じ操作を何度も繰り返したい場合は、操作を1回行った後、左の手順に従います。操作の繰り返すは、別の操作を行うまで、何度でも利用することができます。なお、クイックアクセスツールバーの<繰り返す>ボタンは、操作の取り消しを行った直後は<やり直し>ボタンになっているため選択できません。